

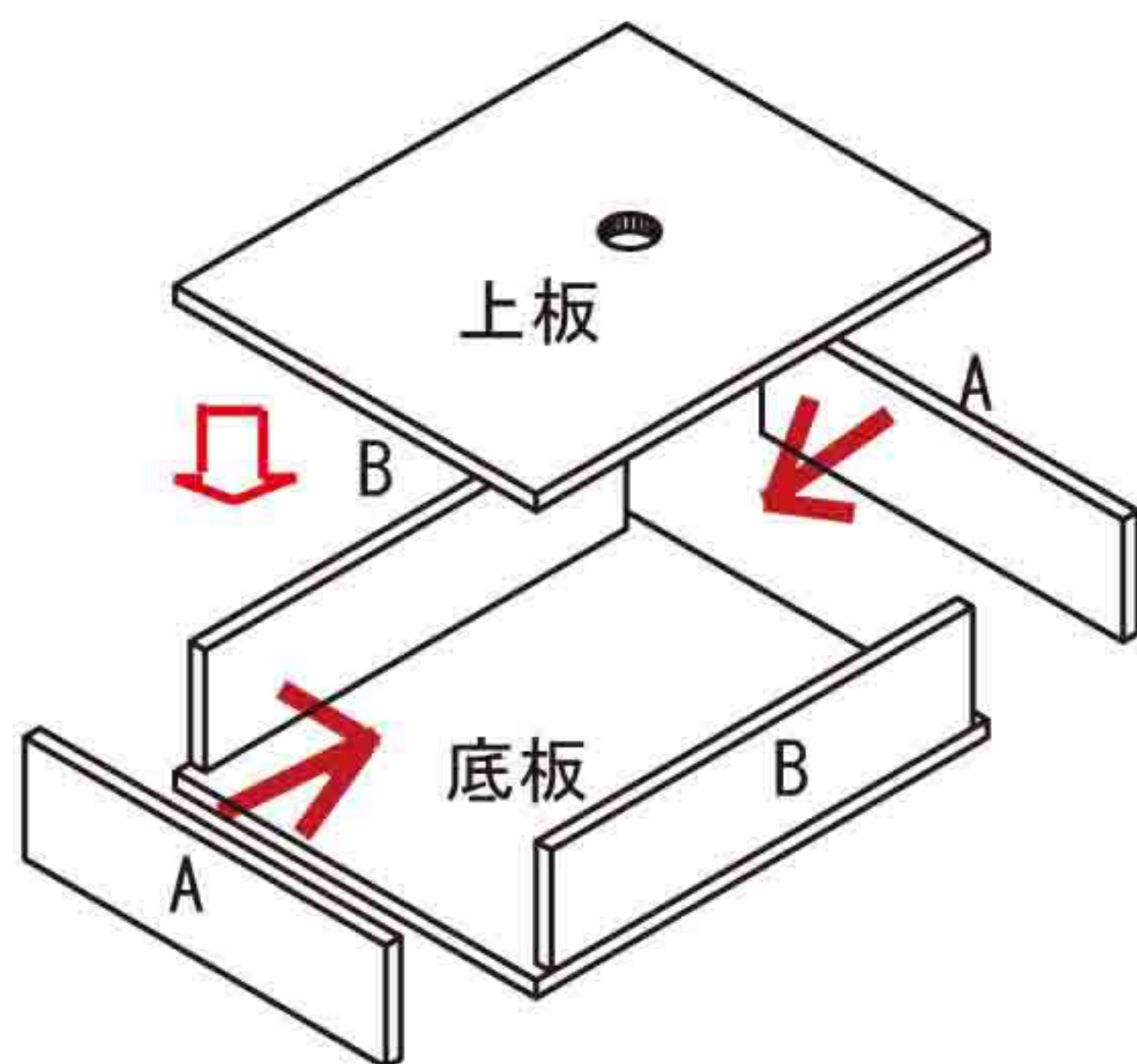
# カリンバ

## 1. 胴体の製作

側板-A2枚、B2枚 計4枚で作った四角を底板（ベニヤ）と上板で、はさんでおののおボンドで接着し、メンディングテープで養生して乾かせます。

\* Aの方がBより板幅がせまい。

\* 上板には丸い穴が開いている。



## 2. 胴の上板に鍵を設置します。

2-①上板の端より（1.0CM、3.0CM）の位置に枕になる棧をつけ、よく乾かせます。

\* 鍵の先端は、前もってサウンド・ペーパーで、丸く仕上げます。



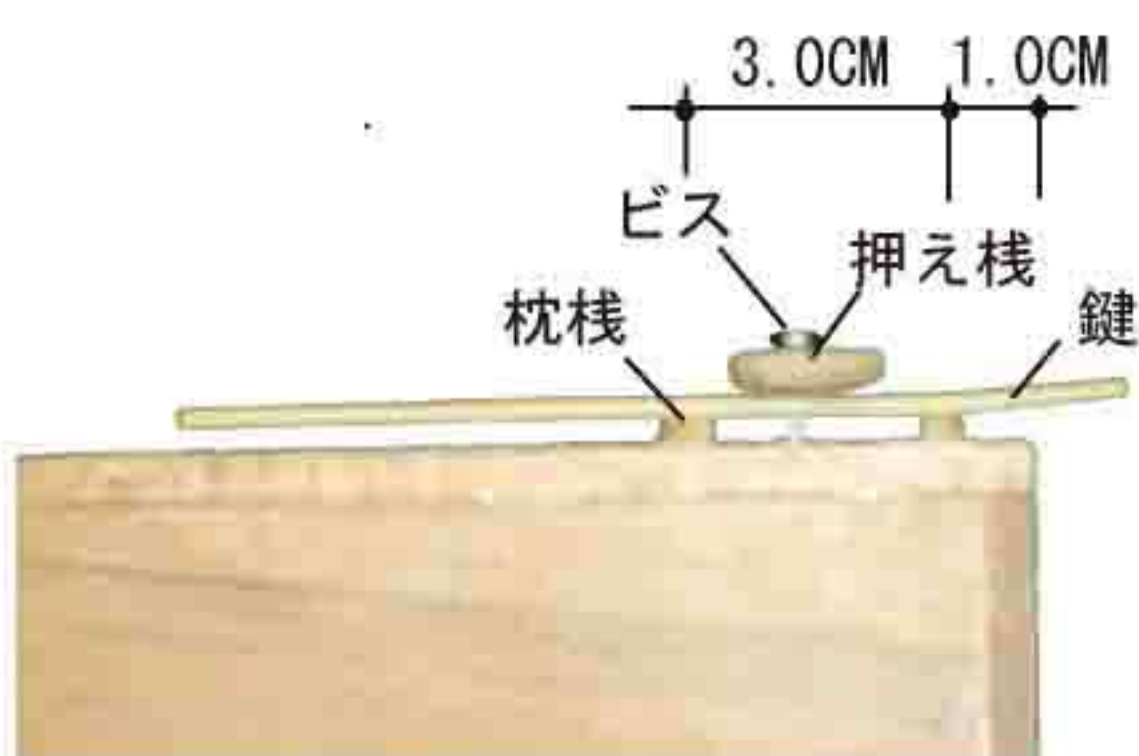
枕棧



鍵と押え棧

2-②枕棧の真ん中のに平行させて、押え棧を4本のネジで途中まで止めます。丁度隙間に鍵がギリギリ入る高さにします。

\* 鍵は、写真ではすでに切った寸法になっていますが、完成してから、頭の出ているところをニッパーで切りそろえます。



2-③枕棧+押え棧+鍵



2-④鍵を並べていきます



3. 完成したら、親指で鍵をはじいて演奏しましょう。カリンバは南アフリカ生まれの楽器で「指オルゴール」と呼ばれています。

2-⑤鍵の長さを調整しながらネジを締め音の調整をします。終わったら上の枕棧のみ鍵との交点にボンドを点接します。

